



2026年4月6日

各位

会社名 株式会社 京 進
(コード番号 4735 東証スタンダード)
代表者名 代表取締役社長 立木 康之
問合せ先 取締役経営管理本部長兼財務部長 松原 博之
電 話 (075) 365-1500

2026年2月期通期業績予想の修正及び特別損失の計上のお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2025年7月8日に公表しました2026年2月期（2025年6月1日～2026年2月28日）の通期連結業績予想について、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。また、2026年2月期通期の連結決算において、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

(1) 2025年5月期連結業績（2025年6月1日～2026年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,058	394	308	71	9.27
今回修正予想 (B)	20,286	481	470	69	9.08
増減額 (B - A)	228	87	162	▲2	
増減率 (%)	1.1	22.1	52.6	▲2.8	
(ご参考)					
前期連結実績〔12か月〕 (2025年5月期) (2024年6月1日～ 2025年5月31日)	26,455	508	343	93	11.98
調整後前期連結実績〔9か月〕 (2024年6月1日～ 2025年2月28日)※1	19,755	451	336	190※2	—

※1. 当社は、2025年8月28日開催の定時株主総会にて定款変更をおこない、事業年度の末日を5月31日から2月末日に変更しております。2026年2月期は決算期変更の経過期間であり、9か月変則決算となるため、2024年6月～2025年2月の9か月間の数値を調整後の参考実績として記載しております。

※2. 調整後前期連結実績の親会社株主に帰属する当期純利益は、2025年5月末における減損損失（131百万）計上前の数値となります。

(2) 業績予想の修正理由

2026年2月期において、語学関連事業セグメントの日本語教育事業において新規顧客（留学生）の入学が順調に推移したことや、保育・介護セグメントの介護事業において2025年10月に株式取得した株式会社リンクハートが寄与したことなどにより、売上高が前回予想を上回る見込みとなりました。

また、営業利益、経常利益について、売上高の増加に加え、コスト構造の最適化による販管費抑制、営業外収益における為替差益の計上等により、前回予想を大きく上回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、拠点網の最適化に伴う一部拠点の統廃合や、設備資産の将来の回収可能性を検討した結果減損損失を特別損失として計上することにより、ほぼ前回予想通りの実績となる見通しです。

2. 特別損失の計上について

当社グループでは、経営効率の向上を目的に拠点網の最適化を推進しております。この方針に基づき、2026年2月期において一部拠点の統廃合や移転リニューアルを進めました。これに伴い、当該拠点に関連する固定資産、および将来の収益性を踏まえ回収可能性を慎重に検討した一部拠点設備等について、帳簿価額を回収可能価額まで減額いたします。当該減少額を減損損失（229百万円）として特別損失に計上する見込みとなりました。

3. 配当予想について

配当予想については、今回の業績予想の修正に伴う変更はございません。2026年1月13日に公表した通り、1株あたり5円配当を下限とし、連結配当性向30%を目標として配当金額を決定する方針を維持しております。

以上